防火設備 住宅防火戸	住宅防火戸部品セット	新日軽株式会社
本部品セットには認定証紙が１枚入っています。	共通	MN−1183 - 改3

住宅防火戸取扱説明書

住宅防火戸は、建築基準法に基づいて国土交通省より認定を受けている防火設備です。

このたびは、［住宅防火戸部品セット］をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ［住宅防火戸］を正しく組立ててください。

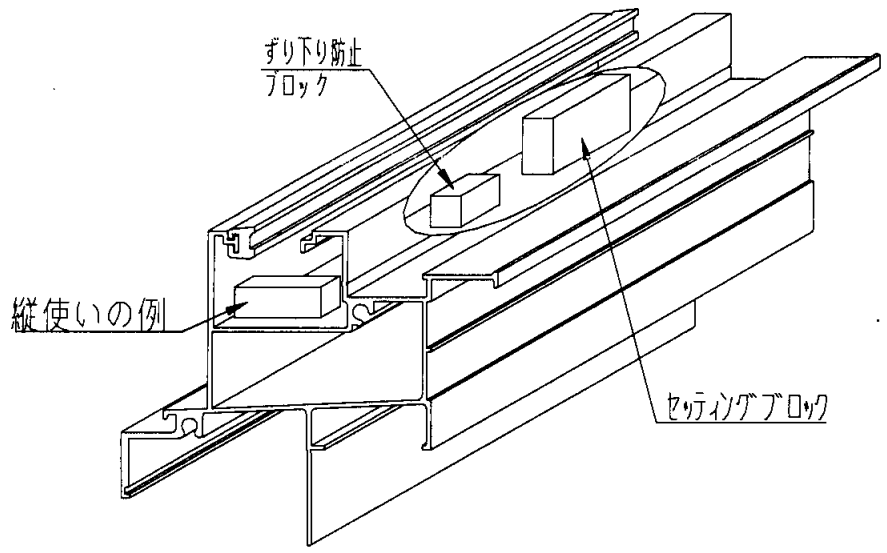
御注意とお願い

1　住宅防火戸の組立てには、「住宅防火戸取扱い事業所」として登録されていることが必要です。
2　住宅防火戸の組み立て、取付けは取扱説明書に従って下さい。
3　住宅防火戸部品セットの中身を確認の上、防火部品は全てご使用下さい。
4　認定証紙（シール）には、「組立事業所登録Ｎｏ.」を必ず記入し、所定の位置に貼って下さい。

ずり下がり防止ブロックの取り付けについて

下枠、及び、下框のセッティングブロックと並べて部品箱に同梱の“ずり下がり防止ブロック”を、セットします。（端部より５０ｍｍぐらいでも可）

複層ガラスを使用する場合は、ずり下がり防止ブロックを縦使いして下さい。



アルプラ７０後付ビードについて（別売）

アルプラ７０嵌殺し部において防火部品箱のビードは先付けビードです。

後付けビードは下記表に従って、一般タイプのものを手配して下さい。

姿図	ガラス厚	色	５０ｍ巻き
	１６ｍｍ用	ブラック	SGBY5
	１８ｍｍ用	ブラック	SGBY7

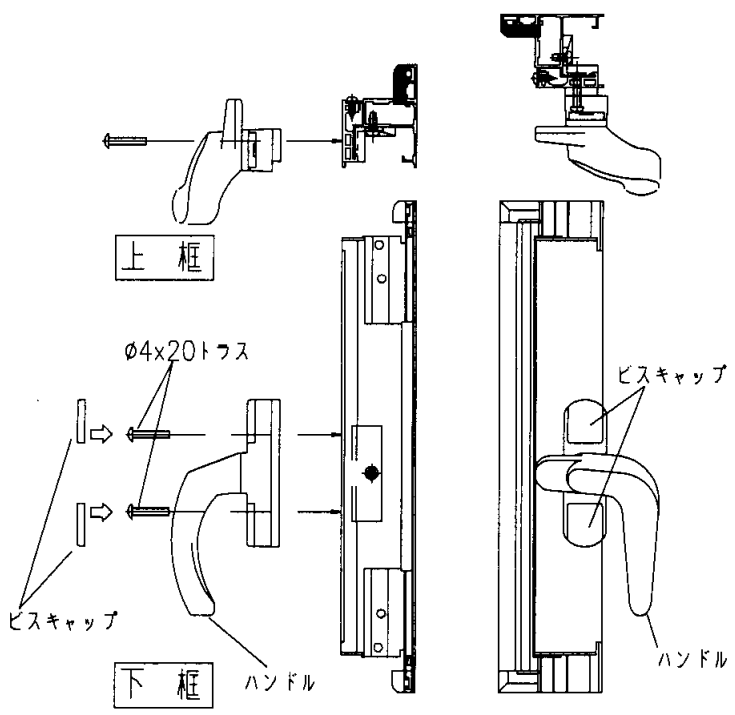
ルーバーサッシについて

部品箱には、網入ガラス4枚と認定証紙1枚が同梱されています。
残りの網入ガラスは別途カタログを参照の上、手配して下さい。

フォーメルト70 オーニング窓（単板）について

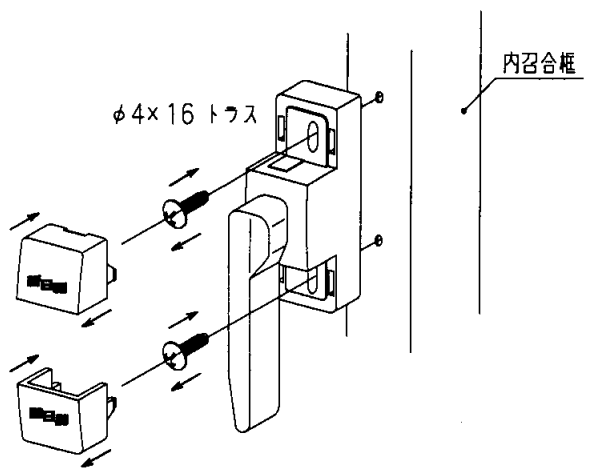
部品箱には、ビードとずり下がり防止ブロックが同梱されています。
ずり下がり防止ブロックは必要ありませんので、廃棄してください。

防火カムラッチハンドルの交換手順



1）　取り付いているビスキャップを外し、ビスをゆるめてカムラッチハンドルを取り外して下さい。（その際、ビスは捨てないで下さい。）
2）　防火部品箱に同梱されているカムラッチハンドルを取り付けビスにて取付けて下さい。
3）　防火部品箱に同梱されているビスキャップを嵌め込んで下さい。

防火クレセントの交換手順



1）　取り付いているクレセントキャップを外し、ビスをゆるめてクレセントを取り外して下さい。（その際、ビスは捨てないで下さい。）
2）　防火部品箱に同梱されているクレセントを取り付けビスにて取付けて下さい。
3）　防火部品箱に同梱されているキャップを嵌め込んで下さい。

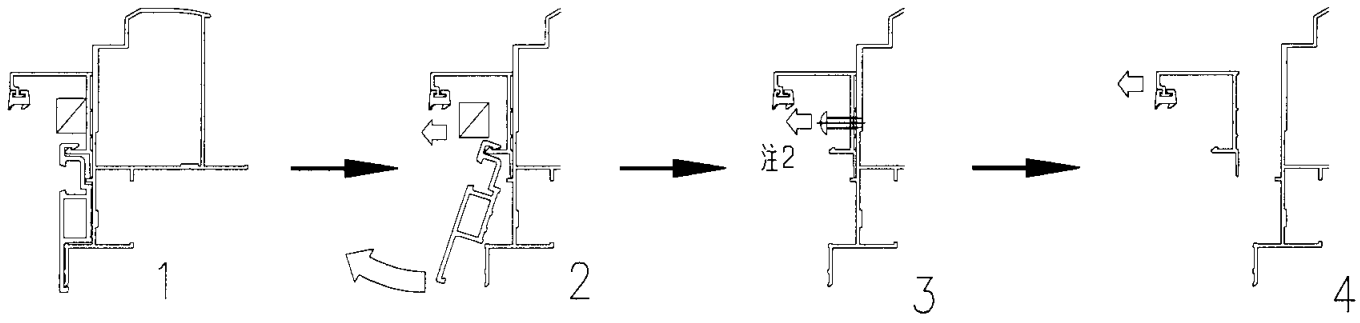
交換に際して
交換部品の形状は、取付いているものと同じデザインですので、マド・テラスらんま部の使い分けの基準にして下さい。

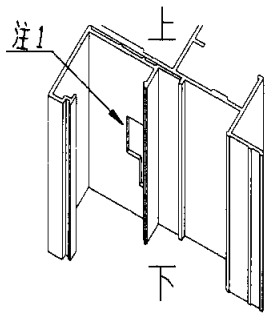
−裏面につづく−

[玄関ドア　リベール]

単板ガラス

1）　下図の1～4の順序にて左右縦枠のらんま部材を外し、防火部品箱に同梱の“らんまアタッチメント（アルミ部材）”を外した時と逆の4～1の順番にて取り付けてください。





注1；らんまアタッチメントには、上下があります、図の加工の向きにご注意下さい。

注2；ビスは、らんまアタッチメント取り付け時に使用しますのでなくさない様ご注意下さい.

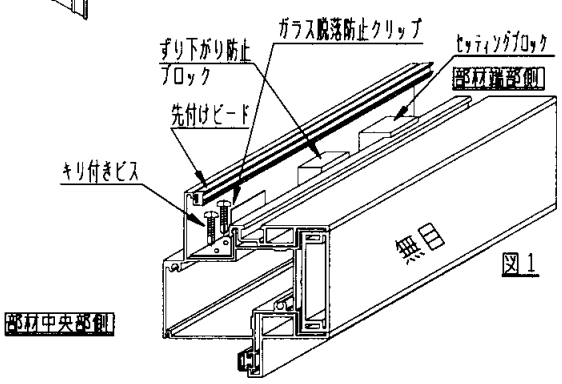


図1

2）　無目のセッティングブロックと並べて部品箱に同梱の“ずり下がり防止ブロック”をセットして下さい。（図1）

3）　らんま部分四方の先付けビードを防火部品箱に同梱の“先付けビード”に付け替えて下さい。（図1）

4）　<u>無目及び上枠</u>に防火部品箱に同梱の“ガラス脱落防止クリップ”を部材両端の任意の位置に付属のキリ付きビスにて留めます（2個所／個：下孔加工無しでも作業可能です）。

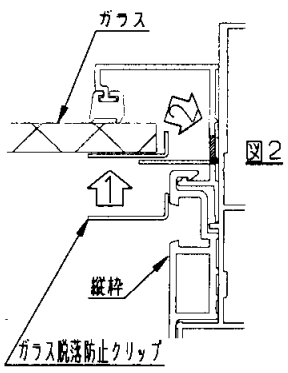


図2

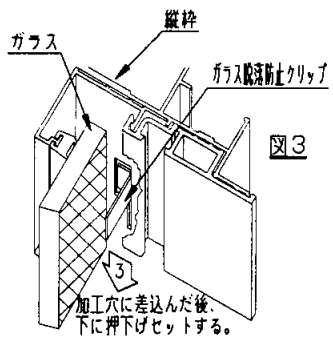


図3

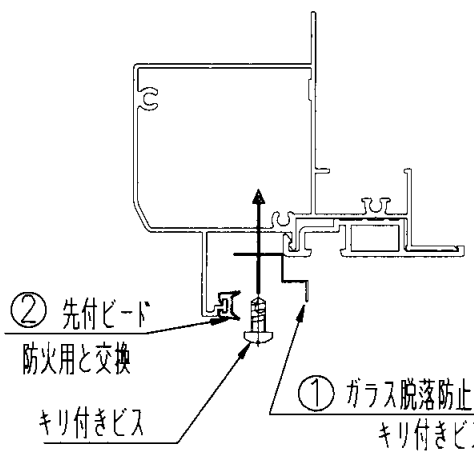
5）　クリップをやり返してガラスをらんまに取り付けて下さい。

6）　縦枠に押縁を取り付ける前に防火部品箱に同梱の“ガラス脱落防止クリップ（縦枠用）”をガラスと部材のすき間からすべり込ませる様にして入れ（図2）、縦枠の加工孔にはめ込み、下に押し下げることによりセットして下さい（図3）。

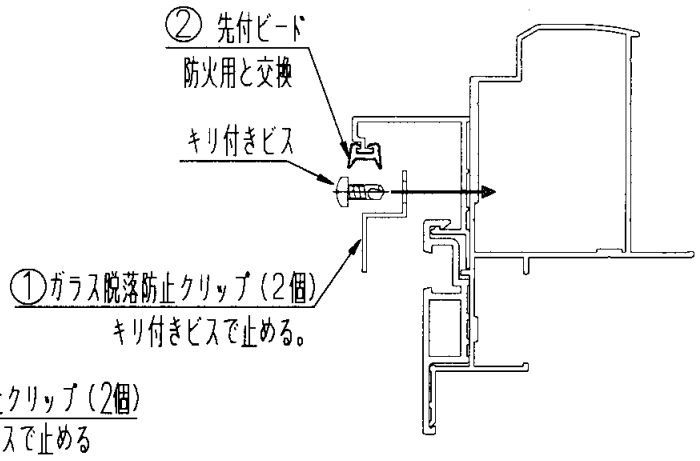
7）　上記作業終了後、押縁を取り付け、枠梱包に付属のビードにてガラスを固定して下さい。

複層ガラス　　注）複層ガラスの場合らんまアタッチメントの交換は不要です。

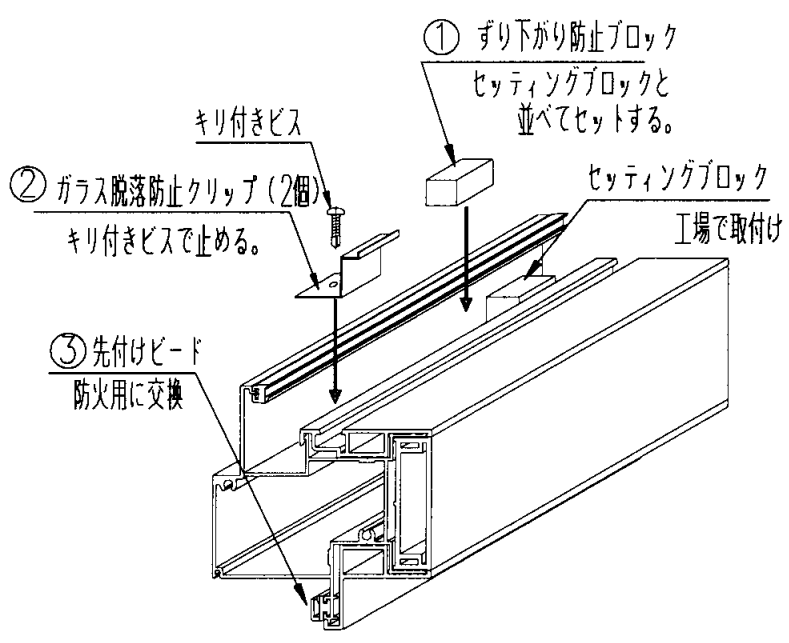
1）上枠の部品取付け



2）縦枠の部品取付け

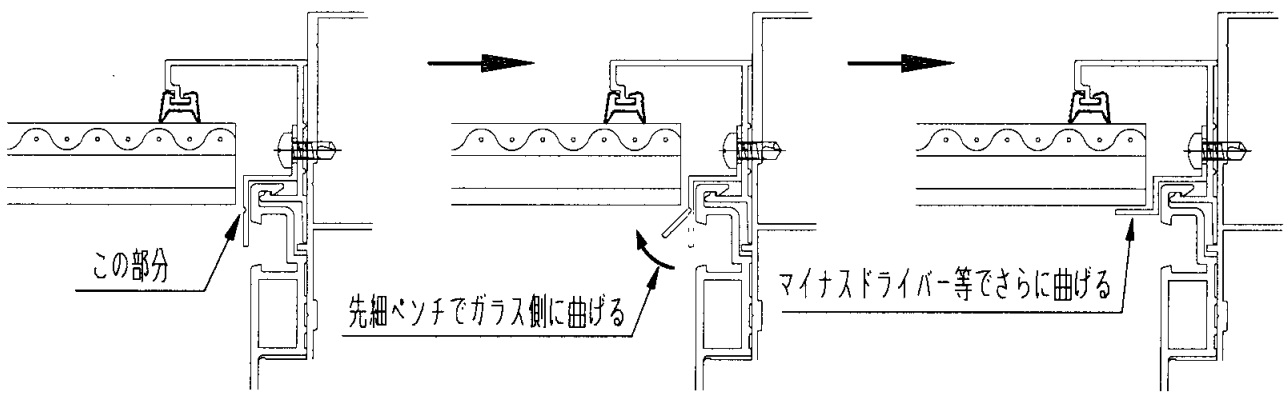


3）無目の部品取付け



4）ガラスの建て込みと縦枠ガラス脱落防止クリップの曲げ

ガラスを上下ケンドン式で入れた後　ガラス脱落防止クリップを曲げる。



5）押縁（別売り複層ガラス用）をヨコ・タテの順に取付ける。

6）後付ビードでガラスを固定する。

－裏面－